

令和 5 年度 指定管理者モニタリング評価シート

施設所管課名 民生局福祉こども部子育て支援課

1 施設概要

施設名称	うわまち病院病児・病後児保育センター
指定管理者名	公益社団法人地域医療振興協会
指定期間	令和 4 年（2022年）4 月 1 日～令和 9 年（2027年）3 月31日（5 年間）

2 総合評価

令和 4 年度と比較し、延べ利用人数は大幅に増加しコロナ禍以前程度の利用率に戻った。 一方、利用確定後にキャンセルした人数が他の施設に比べ多い状況が続いているので、キャンセル理由・原因をよく分析し、予約確定後にキャンセルとならないような利用調整の工夫を求める。キャンセル待ちから利用可能となった割合は71.4％であるため、丁寧な利用調整は行われていると思われるが、利用したい人が利用できるよう、引き続き丁寧な対応及び利用調整をお願いしたい。

3 管理実績評価

評価項目	評価内容	施設所管課評価	
		評価	特記事項
法令遵守	○関連する法令、条例等を遵守して業務が行われているか。	B	
	○個人情報の保護措置や情報公開制度の適正な運用が確保されているか。	B	
施設管理	○条例や協定書等に基づき、開館日・開館時間等を遵守しているか。	B	
	○条例や協定書等に基づき、適正な申請受付業務・使用許可業務が行われているか。	B	
	○条例や協定書等に基づき、使用料又は利用料金に係る手続きが適正に行われているか。	B	
	○協定書等に基づき、施設及び設備の保守点検等が適切に行われているか。	B	
	○協定書等に基づき、施設の清掃業務が適切に行われているか。	A	利用者がいない日などにカーテンやシーツ、保育室の清掃を積極的に実施しているため
	○協定書等に基づき、施設の警備業務が適切に行われているか。	B	
	○協定書等に基づき、物品の管理が適切に行われているか。	B	
	○協定書等に基づき、施設等の修繕業務が適切に行われているか。	B	
	○協定書等に基づき、事業報告書等の書類が期限までに提出されているか。	B	

	○施設管理を行う中で生じた施設課題に適切に対応しているか。	B	
利用者への配慮	○利用者間のトラブルや不適切な施設利用者への対応が適切に行われているか。	B	
	○利用者からの意見を聴取し、業務改善に活用しているか。	B	
リスクへの対応	○事故や災害などの不測の事態への対応策が講じられているか。	B	
	○事故や災害などの発生時には、必要な措置を講じるとともに、速やかに市への報告がされているか。	B	
障害者、男女共同参画及び多様な性への配慮	○障害者の雇用や障害者就労施設等からの物品購入などの障害者への配慮がされているか。	B	
	○性別による差別のない雇用やワークライフバランスの実現に向けた取組など男女共同参画への配慮がされているか。	B	
	○多様な性に関する差別やハラスメントの禁止に関する内規の整備や多様な性に関する研修の受講、多様な性も考慮した福利厚生を提供、顧客や取引先など外部に向けた環境整備やサービスの取組など多様な性への配慮がされているか。	B	
地域貢献	○地元人材の雇用が行われているか。	A	市内在住者を積極的に雇用しており、横須賀市の雇用に寄与していると考えられるため
	○市内中小企業等への発注が行われているか。	B	
	○市内の団体・施設・企業等との連携が行われているか。	B	
	○その他の地域貢献が行われているか。	B	
障害者雇用※ ※雇用義務のある団体（従業員を43.5人以上雇用している団体）のみ評価	○障害者雇用率が法定雇用率（2.3％）を達成しているか。	B	
人員体制	○必要な人員が配置されているか。	B	
	○職員への研修等の人材育成は計画通りに実施されているか。	B	
	○人件費の設定は適切か。	B	

労働基準※ ※労働基準法上、作成又は届出義務のある団体のみ評価	○就業規則の労働基準監督署への届出がされているか。	B	
	○労働者に労働条件通知書を交付しているか。	B	
	○時間外・休日労働協定届（36協定届）の労働基準監督署への届出がされているか。	B	
	○社会保険や雇用保険に加入しているか。	B	
経費削減	○経費の削減の取組は行ったか。	B	
	○経費の削減分を活用して、市民サービスの向上などの取組を行ったか。	B	
市立うわまち病院との連携	市立うわまち病院との連携がなされているか。	B	
保護者対応	保護者対応が適切に行われているか。	B	
衛生管理及び感染症対策	衛生管理及び感染症対策が実施されているか。	B	
災害対応	災害対応について、適切に対応できるよう準備がなされているか。	B	
施設周知・広報	施設周知・広報を実施しているか。	B	

評価	判定基準
A	協定書等※に定める水準を上回っている。
B	協定書等※に定める水準どおりである。
C	協定書等※に定める水準に達していない。

※協定書等…基本協定書、年度協定書、仕様書、募集（申請）要項及び事業計画書のことをいう。

4 収支状況評価

収支については、当初の計画どおりであったため前年度とほぼ横ばいとなった。
物価高騰の影響などを受け、効率的な運営をしてなお必要経費の増加が避けられない情勢ではあるが、今後も健全な経営を行っていただきたい。